

相模原市の健康経営に向けた取組について

～健康経営で築く 働き続けられる職場づくりを目指して～

本市では、心の健康問題で休業する職員が増加しており、人材の定着や働き続けられる職場環境の整備が課題となっています。

このような状況を改善するため、健康経営（職員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践すること。）の考え方を取り入れ、このたび、市長による「相模原市健康経営宣言」を次のとおり行います。

今後は、働き続けられる職場づくりを目指して、この健康経営の取組を推進していきます。

なお、この宣言を皮切りに健康経営の取組を推進することで、「健康経営優良法人※」の認定を目指します。

※ 経済産業省が創設した制度で、本市が認定を目指す大規模法人部門では22自治体が認定されています。（2026年認定状況 大規模法人部門：3，765法人）

「相模原市健康経営宣言」

～健康経営で築く 働き続けられる職場づくりを目指して～

市民の皆様の期待に応えていくためには、職員が心身共に健康で充実した生活を送るとともに、働きがいを持って仕事に取り組める職場環境づくりが必要です。

私たちは、健康の保持増進を図り、一人ひとりの能力を最大限に発揮し、組織全体の活性化と市民サービスの更なる向上につなげます。

本市は、持続可能なまちづくりを実現するため、全職員一丸となって健康経営に取り組むことを宣言します。

令和8年7月24日
相模原市長 本村 賢太郎

問合せ先 職員厚生課
直通電話 769—8338